

## 【様式1】 滋賀子ども体験活動実践交流会 団体事例紹介シート 2024

※事業名・体験活動名

公益社団法人滋賀県看護協会 滋賀県ナースセンター 「看護の魅力配達事業」

### 1. 事業・活動の概要・成果等

- ・参加対象者：小学生～高校生 ・活動期間・実施時期：令和6年5月～令和7年3月予定
- ・活動場所：希望のあった小学校、中学校、高等学校へ訪問
- ・事業のねらい：小中高生に対して現役看護職が直接、看護の魅力を伝えることで興味関心をもってもらい、看護の道に進む方を増やすことを目的としています。
- ・子どもたちが体験できること：命と向き合う現役看護職の看護のやりがいの話を聴講、質疑応答、小学生は日本看護協会「看護の日キャラクター かんごちゃん」との交流
- ・事業の振り返り、感想、今後の展望：今年度は小学校3校、中学校9校（3月に1校予定）、高等学校 24校の合計36校 約1300名に参加していただきました。

活動の様子



活動の様子



活動の様子



### 2. 団体の紹介

#### ・団体の紹介メッセージ

学校へ訪問し看護の魅力(看護への道のり、看護職の仕事内容、やりがいや体験談など)を配達します。

小学校への訪問は、理解や支持を得るために「かんごちゃん」も登場します。

詳しくは 滋賀県看護協会、滋賀県ナースセンターのホームページをご覧ください。

電話:077-564-9494 E-mail: [nurse-center@shiga-kango.jp](mailto:nurse-center@shiga-kango.jp)

Line も始めました。

随時更新中!→



### 3. 人材(スタッフ・次世代を担う若者)を育成するときに大切にしたいこと・気を付けていること

#### 看護の魅力配達事業を行うにあたり

- ・事前に担当教諭としっかり連絡をとり、学校側の目的に沿うように調整していきます。希望のあった学校へ近隣医療施設の現役看護職に講師を依頼し、滋賀県ナースセンター職員と共に訪問し看護の魅力を語ってもらいます。
- ・参加した児童、生徒が看護師に興味をもち、将来看護の道へ進んでくれるように看護のやりがい、楽しさ、勤労の意欲や喜び、苦勞など体験談も交え子ども達へのメッセージを送ります。